

書名

太平樂府

大妻女

登録番号

919.5
H42

設置

2下

(1)外題 (籤・書) (書・刷) (原・後) (左・中) (単・双・無)



この部分は剝落
している。

(7)内題

(見返し) 太平樂府

(序) 太平樂府序

(目録) ナシ

(巻首) 太平樂府卷え一

(尾) ナシ

(跋) ナシ

(11)序文 (二つあるため) それぞれ記す

應一昭一子序ス

間和己丑八月 北山業寂僧都序

(12)跋文

ナシ

所蔵

大妻女

(2)装帧

一巻一冊 (袋・懷紙・綴)

書型

大・半・中・小・横・升

(3)表紙 水浅葱色

文様

無地

(4)原題簽

第一巻 (縦) cm × 横 2.0 cm

剝落のため計測不能

(8)用字

行数

序文 漢・片・平・他 5行

本文 漢・片・平・他 7行

跋文 漢・片・平・他 5行

(13)刊記 (最終丁末尾・裏見返し)

書林

只見屋調助
大井屋左平次

(14)広告・蔵版目録

(丁)

ナシ

(15)旧蔵者 (印)



(見返し・オノド側)
(赤色・陽)
(縦 2.5 × 横 1.6 cm)

↓ 小さいため判読不能

(5)本文匡郭

第一巻 (単・双・無) 字高 8.1 cm

(9)作者

銅脈先生 著

(10)絵師

ナシ

(16) 柱刻

卷序 (ナシ)
 一 一 三 (ナシ)
 丁数 一 一 三 (ナシ)

(17) 丁数・挿絵

巻数

丁数

絵・見開き

絵・半葉

—
20

0
画

0
画

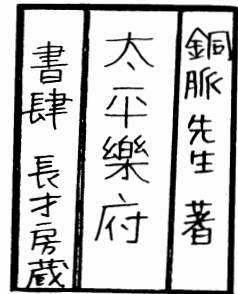
欠丁・破損等
 ① 序 2
 ② 序 4
 本文 16

画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画
画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画	画

(18) 備考 (書入れ・識語・所見)

合綴や補写等

見返し



見返しの右上部に直径5.2cmの円形の印がおされて

。序の部分が2つある。

1. 應一昭一子序ス
2. 北山業寂僧都序

△丁付▽

一 一 二、一 一 四、一 一 八、一 一 二

(19) 複写

有・無 コピー・写真・マイクロ
 (全・挿絵・広告・蔵版目録)